

## ♪鳥大附小 研究コーナー ②♪

5月の参観日では、各教員の研究教科による授業をご参観いただきました。研究授業も進み始め、子どもたちも、「この先生といえばこの教科」ということを意識するようになってきたように感じます。

### 研究授業の様子

#### ○プログラミング教育（5月11日）

完田教諭が4年2組の総合的な学習の時間の中でプログラミングの授業を公開し、本校職員が研修をしました。パソコンを使った内容ではなく、問題解決をする上で“プログラミング的思考”が活用できることのよさを実感するためのプログラミング学習の導入となる授業でした。今後、プログラミングソフトを使った学習による授業研究会も随時進めていく予定です。



#### ○生活科（6月15日）

西尾教諭が、1年1組の生活科で研究授業を行いました。あさがおの観察を通しての気づきから子どもたちそれが「したい」ことを考え、今後の自分の活動へつなげていく動機づけとなる授業でした。生活科という教科のレンズを通して、自分の思いや願いの達成に向けて課題解決する過程で、気づきの質を高めていくことをねらいました。



#### ○算数科（6月18日）

多内教諭が、2年2組の算数科で研究授業を行いました。はじめにテープ図のかき方を学んでから文章題の解決にあたるという指導ではなく、文章題を解決する手段として有効となる図（テープ図）を、子どもたち自身が創り出していくことをねらった授業でした。子ども自身にとって解決に必要な図とは何かを探っていく、試行的で、ある意味挑戦的な授業を行いました。



### 研究あれこれ

#### ○共同研究者を招いての職員研修会

これまで、鳥取大学の泉直志先生（理科）、鈴木慎一朗先生（音楽科）、溝口達也先生（算数科）にお越しいただき、各教科教育についての基本認識や研究の進め方についてのご示唆などをお聞きする研修会をもちました。私たちの今後の研究に生かしていきたいと思います。



#### ○研究発表大会について

年間行事予定にもありますように、本年度の研究発表大会は**10月27日（土）**に開催いたします。保護者の皆様には、ご協力を願いしますことが多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(研究主任 多内 京子)